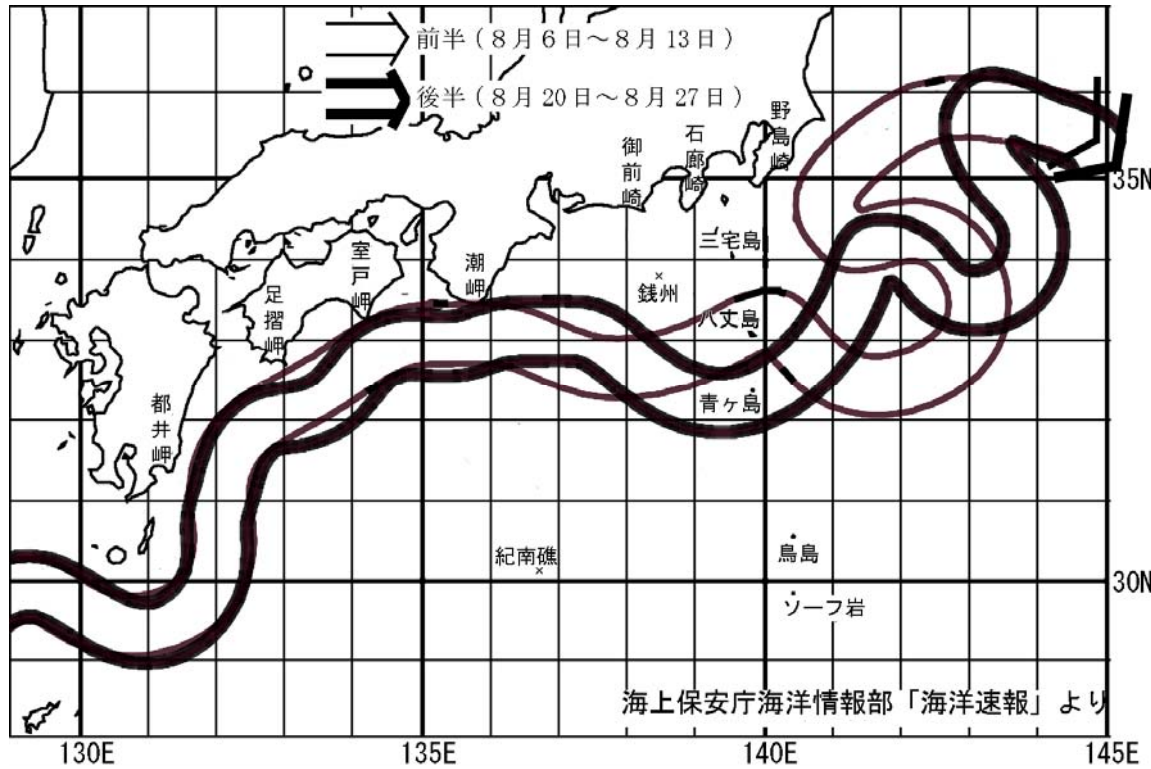


漁海況月報

平成21年 8月 1日

No. 8 ~8月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

| 期間 | 伊東 | 稲取 | 下田 | 雲見 | 沼津 | 焼津 | 地頭方 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 22.2 | 20.2 | 19.3 | 22.1 | 23.9 | 21.3 | 21.2 |
| | 0.2 | -1.1 | -2.3 | -0.7 | 1.1 | -1.4 | -1.4 |
| 中旬 | 20.7 | 18.8 | 17.6 | 22.7 | 24.7 | 22.2 | 20.6 |
| | -2.3 | -3.0 | -4.2 | -1.2 | 0.7 | -1.6 | -2.9 |
| 下旬 | 22.7 | 20.5 | 20.3 | 22.4 | 22.8 | 22.8 | 22.9 |
| | -1.6 | -2.2 | -2.6 | -2.5 | -2.0 | -2.0 | -2.0 |
| 月 | 21.9 | 19.8 | 19.3 | 22.4 | 23.8 | 22.1 | 21.6 |
| | -1.2 | -2.1 | -2.8 | -1.5 | -0.2 | -1.7 | -2.1 |

【黒潮流路】

8月前半の黒潮は、九州の都井岬沖から潮岬沖にかけて接岸傾向で流れた。その後、遠州灘沖 33° N付近を緩やかに蛇行して東進し、八丈島を通り、伊豆諸島東をS字状に大きく蛇行して北上し、房総沖を接岸傾向で流れた。

8月後半は、前半に比べ足摺岬沖と紀伊水道沖でやや離岸した。潮岬通過後 33° Nを東進し、御前崎沖から南東に向かい、伊豆諸島海域で 32° N付近まで蛇行し、さらに同諸島東方 143° E付近で再び蛇行した。前半の遠州灘沖と伊豆諸島東の小蛇行がそれぞれ東進し、八丈島、房総半島では離岸傾向が顕著となった。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾では 22~27°C台、駿河湾の東部では 21~26°C台、西部では 23~26°C台で経過し、相模湾側では平年並み~やや高め、駿河湾側では平年並~やや低めであった。前半には伊豆諸島北部の新島から駿河湾沖にかけて、後半には伊豆半島沖から伊豆諸島北部にかけて、低水温域が分布した。

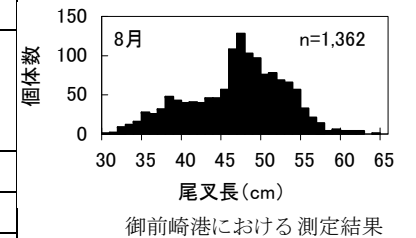
【竿釣近海カツオ】

8月の県内主要5港（沼津、清水、焼津、小川、御前崎）における近海カツオの水揚量は 193 トンで前年同期の 1.7 倍であった。魚価は 489 円/kg で、前年同期を上回った。

静岡県近海では 32° ~34° N、137° ~140° E の青ヶ島、銭洲、ハロース等で小（尾叉長 47cm モード）・中カツオを主体に漁獲した。また、極小・チンカツオの割合が増加した。

竿釣りカツオ水揚量 (近海・沿岸、県内主要5港)

| 期間 | 水揚量 (トン) | 水揚隻数 | 水揚/隻 (トン) | 平均単価 (円/kg) |
|----------|----------|------|-----------|-------------|
| 21年 8月上旬 | 110 | 44 | 2.5 | 442 |
| 中旬 | 48 | 19 | 2.5 | 556 |
| 下旬 | 35 | 14 | 2.5 | 541 |
| 21年 8月計 | 193 | 77 | 2.5 | 489 |
| 20年 8月計 | 115 | 30 | 3.8 | 447 |
| 19年 8月計 | 212 | 53 | 4.0 | 269 |



(平成21年から沿岸と近海竿釣り船を合計した値を載せます。)

【定置網】

8月の伊豆半島東岸大型定置網8か統（伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）の水揚量は 257 トンで、操業がなかった伊豆山、赤石を除く 1 漁場当たり水揚量 42.8 トンは前年 61.2 トン（6 漁場）の 70%、平年値（昭和 57~平成 20 年）43.5 トンの 98% であった。

魚種別水揚量は、①サバ類 128.1 トン（A：前年同月比 116%、B：平年同月比 88%）②イナダ 24.8 トン（A：1815%、B：527%）③マアジ 23.1 トン（A：45%、B：98%）④ワラサ 21.4 トン（A：前年 66%、B：420%）⑤スルメイカ 16.9 トン（A：921%、B：529%）の順であった。

サバ類は北川、富戸、川奈を中心にゴマサバ主体で入網し、ゴマサバは尾叉長のモード 31 cm で、サバッコは 23 cm にモードがみられた。ブリのうち 2008 年級群であるイナダ銘柄は古網、川奈、富戸中心に入網し、昭和 57 年以降で 2 番目に多く、尾叉長のモードは 53~54 cm にみられた。また、2007 年

級群が中心のワラサ銘柄は古網に集中的に入網し、昭和 57 年以降で前年に次いで 2 番目に多く、尾又長のモードは 66cm であり、今年生まれのワカシ銘柄は古網に集中的に入網し、尾又長のモードは 30 cm と 25 cm であった。マアジは小アジ銘柄主体で赤沢、北川を中心に入網し、尾又長のモードは 13 cm にモードを持つ当歳魚が中心であった。スルメイカは北川、川奈を中心に入網し、昭和 57 年以降で 2 番目に多く、外套背長のモードは 26 cm であった。また、シイラは 0.4 トンと昭和 57 年以降で 2 番目に少なかった。

漁場別水揚量は、古網 72 トン（サバ類、ワラサ、イナダ中心）、北川 60 トン（サバ類、スルメイカ、マアジ中心）、川奈 55 トン（サバ類、イナダ、スルメイカ中心）の順であった。

[サバたもすくい・棒受網]

小川港には、たもすくい・棒受網によってゴマサバ 630 トン（A：前年同月比 120%）が水揚げされた。ゴマサバの 1 隻あたり水揚量は 31.9 トン/隻（A：85%）、平均単価は 50 円/kg で前年同月（61 円）、前月（54 円）を下回った。

棒受網の漁場は三宅、三本に形成され、28cm モードのゴマサバ 2 歳魚（2007 年級群）、1 歳魚（2008 年級群）主体に、月後半には 22~23cm モードの 0 歳魚（2009 年級群）の加入が見られた。混獲されたオアカムロは 30~32cm モード主体であったが、月後半には 23cm モードの小型群も見られた。たもすくいでは、利島等を漁場に棒受網よりやや大型のゴマサバが漁獲対象となった模様。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網）水揚量

| 期 間 | 水揚量(トン) | | 水揚 日数 | 水揚 隻数 | 水揚/隻(トン) | | 単価(円/kg) | | 漁 場 |
|------------|---------|------|----------|----------|----------|------|----------|------|----------|
| | マサバ | ゴマサバ | | | マサバ | ゴマサバ | マサバ | ゴマサバ | |
| 21 年 8 月上旬 | 0 | 190 | 3 | 6 | 0.0 | 32.2 | — | 54 | 三宅 |
| 中旬 | 0 | 81 | 1 | 3 | 0.0 | 27.9 | — | 55 | 三宅 三本 利島 |
| 下旬 | 0 | 359 | 5 | 11 | 0.0 | 32.8 | — | 47 | 三宅 三本 利島 |
| 21 年 8 月計 | 0 | 630 | 9 | 20 | 0.0 | 31.9 | — | 50 | — |
| 20 年 8 月 | 0 | 526 | 7 | 14 | 0.0 | 37.6 | — | 61 | 三宅 三本 |
| 19 年 8 月 | 0 | 276 | 9 | 18 | 0.0 | 15.4 | — | 60 | 中瀬 鶴新 三本 |

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

1 日 1 か統当りの水揚量は、駿河湾が 719kg、遠州灘が 684kg であった。主要 6 港平均の 1 日 1 か統当りの水揚量は 698kg と前年同期(221kg)の 315%、平年同期（過去 5 か年平均：356kg）の 196% と前年、平年を上回った。また、総水揚量は 1,305.9 トンで前年同期(503.7 トン)の 259%、平年同期（658.6 トン）の 198% と前年、平年を上回った。平均単価は 478 円/kg で、平年同期（753 円/kg）を下回った。

シラス水揚量（主要 6 港）

| 漁 港 | 水揚量 (トン) | 延日数 | 延統数 | 平均漁獲量 (kg/統) | 平均単価 (円/kg) |
|--------------|----------|-----|-------|--------------|-------------|
| 新 居 | 77.5 | 12 | 145 | 534 | 398 |
| 舞 阪 | 283.5 | 11 | 475 | 597 | 507 |
| 福 田 | 255.7 | 12 | 315 | 812 | 497 |
| 御前崎 | 132.8 | 14 | 161 | 825 | 438 |
| 吉 田 | 298.4 | 16 | 378 | 789 | 402 |
| 静 岡 | 258.1 | 18 | 396 | 652 | 559 |
| 平成 21 年 8 月計 | 1,305.9 | | 1,870 | 698 | 478 |
| 平成 20 年 8 月計 | 503.7 | | 2,274 | 221 | 807 |
| 平成 19 年 8 月計 | 477.0 | | 1,907 | 250 | 753 |

[まき網]

小川港ではマイワシが 71.7 トンの水揚げで平年同期（2.1 トン）の 34 倍であった。沼津港では、マイワシが 201.9 トンの水揚げで平年同期（25.9 トン）の 7.8 倍であった。カタクチイワシの水揚げはなかった（平年同期は 2.8 トン）。静浦港では、マイワシが 0.4 トンの水揚げで平年同期（1.8 トン）の 20.0% であった。カタクチイワシの水揚げはなかった（平年同期は 95.1 トン）。伊東港ではマイワシが 248.2 トンの水揚げで平年同期（0.1 トン）の 3,704 倍であった。

注）平年同期：過去 5 か年（2004~2008 年）平均

[調査船の動向]

富 士 丸

| | | | | |
|----------|---|----------|---------------|--------|
| 8 月 5 日 | ～ | 8 月 5 日 | ドック回航（カナサシ重工） | （1 日間） |
| 8 月 18 日 | ～ | 8 月 18 日 | 焼津航海 | （1 日間） |
| 8 月 21 日 | ～ | 8 月 21 日 | 県民の日一般公開 | （1 日間） |
| 8 月 24 日 | ～ | 8 月 31 日 | 第 4 航海（天皇海山） | （8 日間） |

駿 河 丸

| | | | | |
|----------|---|----------|---------------------|--------|
| 8 月 3 日 | ～ | 8 月 5 日 | 地先定線観測 | （2 日間） |
| 8 月 17 日 | ～ | 8 月 18 日 | 短期海況・サクラエビ産卵・タチウオ調査 | （2 日間） |
| 8 月 19 日 | ～ | 8 月 20 日 | サクラエビ IKMT 調査 | （2 日間） |
| 8 月 24 日 | ～ | 8 月 25 日 | タチウオ調査・小川沖海底調査 | （2 日間） |
| 8 月 26 日 | | | 駿河湾深層水水質調査 | （2 日間） |

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>
 携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>
 右のQRコードをご利用ください。人工衛星 NOAA の海面水温分布画像と
 関東・東海海況速報を見ることができます。

